

東日本大地震：宮城県へ災害支援緊急物資を積んで出発しました！

生活協同組合コープながの総合企画室

コープながのでは3月16日（水）災害対策本部（本部長：上田 均専務）において、コープネット事業連合と連携して、みやぎ生協への物資支援および組合員へのお見舞い活動支援を行うことを決定しました。

3月17日（木）には、救援物資輸送車両（1.5t）1台を準備し、コープネット須坂集品センターでレトルトご飯・飲料水・ビスケットなどの食料品、マスク・ティッシュなどの日常雑貨品を積載して、宮城県に向けて午前9時に出発しました。

宮城県へ向けて派遣された職員は、コープデリ宅配事業部の丸山辰明地区長と高橋長治課長の2名。太田栄一専務補佐、高橋利幸協栄流通宅配物流部長野営業所長が物資の積み込み作業を手伝い、現地で頑張る皆様と派遣職員の今後3日間の取り組みの無事を祈って送り出しました。

今回の派遣では、保険センターより車載ナビを借りることができました。各部署・職員全員の思いをのせての支援となります。

また、長野県北部地震で住民が避難所生活を送る栄村を宅配エリアとするコープデリ中野センターも、行政と連絡を取って組合員への対応に配慮しつつ、事業継続の努力を重ねています。



緊急物資輸送車両



支援物資の積載作業



支援物資の積載作業



積載品の確認



保険センターからの車載ナビ



一路宮城県へ出発